



平成26年11月13日

各位

会社名 児玉化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 石井 健
(コード：4222、東証第2部)
問合せ先 経理財務部長 斉木 均
(TEL. 03-3279-4900)

平成27年3月期第2四半期累計期間における業績予想と実績値との差異、
通期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成26年5月14日に公表いたしました平成27年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異、及び通期業績予想の修正、並びに特別損失の計上につきましてお知らせいたします。

1. 平成27年3月期 連結業績予想と実績値との差異及び業績予想の修正

① 第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 11,300	百万円 300	百万円 200	百万円 100	円 銭 3.35
今回実績値(B)	11,495	19	△66	△200	△6.70
増減額(B-A)	195	△280	△266	△300	
増減率(%)	1.7	△93.4	-	-	
(参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	11,538	164	149	17	0.60

② 通期連結業績予想値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 24,600	百万円 800	百万円 600	百万円 300	円 銭 10.04
今回修正予想(B)	22,500	250	150	50	1.67
増減額(B-A)	△2,100	△550	△450	△250	
増減率(%)	△8.5	△68.8	△75.0	△83.3	
(参考)前期実績 (平成26年3月期)	23,256	347	271	△440	△14.72

2. 平成27年3月期 個別業績予想値と実績値との差異

第2四半期累計期間個別業績予想と実績値との差異(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,500	百万円 20	百万円 10	円銭 0.33
今回実績値(B)	5,944	△80	△94	△3.18
増減額(B-A)	444	△100	△104	
増減率(%)	8.1	—	—	

個別業績予想値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 12,000	百万円 200	百万円 150	円銭 5.02
今回修正予想(B)	12,000	100	50	1.67
増減額(B-A)	0	△100	△100	
増減率(%)	0.0	△50.0	△66.7	

3. 修正の理由

当第2四半期累計期間は、国内に於いては前期末の増税前駆け込み需要の反動からの回復の鈍さが見られました。海外ではアセアン地域において、タイでは政情不安は落ち着きを見せておりますが、当初見込みより需要の低迷が大幅に長引いており、インドネシア・ベトナムにおいても引き続き需要の伸び悩みが見られました。

また、インドネシアの子会社におきまして、春先稼働予定の自動車メーカーの立上げが大幅に遅れ操業度が著しく低下し、特別損失を計上したことにより前回業績予想値を下回りました。

通期につきましては、第2四半期までの実績を踏まえて、連結・個別とも、前回予想を修正致します。

4. 特別損失の計上

インドネシアの子会社におきまして、自動車メーカーの生産が当初予定より稼働が遅れ、操業度が著しく低下したことにより、異常操業度損失107百万円を特別損失に計上いたします。

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上